

農大生の「ローカル」に密着

世田谷区のほぼ中央にある、温かな雰囲気に包まれた街・経堂。商店街と住宅街が入り組む、ここにしかない魅力とは。この街を知り尽くす農大生がナビゲート！



経堂

にぎわう商店街の先には、静かな街並みが広がる



東京農業大学4年
吉川日菜さん

経堂の魅力は、なんととっても人情味があふれているところ。バイト先で接客したお客さんと別の場所で会うと、気さくに声をかけてくれたり、行きつけのカフェで、ママさんが親身になって相談ののってくれたり、一人暮らしをしていると、話を聞いてくれる人が近くにいるだけで安心するので、ここに暮らしてよかったと心から思っています。駅前の居酒屋「赤堤」は、以前バイトをしていたお店なのですが、まるでお母さんのようなマスターがつくってくれる種類豊富なおぼんざいは、ほんとできる「経堂の母の味」です。住む場所としても優しさに包まれていて、とても理想的な街。開拓すればするほど新しいお店に出合えるので、卒業までに1つでも多くのお店を知りたいと思います。



東京農業大学4年
林温子さん

この街に対して、はじめは「世田谷区の高級住宅街」というイメージを抱いていたのですが、実際に通学したり過ごしてみると、とても過ごしやすい街でした。経堂で一人暮らしをしている友達も多いので、授業以外にも遊びにくることが多いのですが、静かで街並みもきれいで、一息つけるような公園もたくさんある。新宿や下北沢にも行きやすくバスで渋谷まで行けるのも、便利だなと思います。このあたりでサークル帰りに友達とよくごはんを食べに行くのがタイ料理屋の「ソナタ」さん。フォーやカレーなど、どれも美味しいのですが、とくに私が気に入っているのがガバオライスです。休日に遊びに行く場所としても、暮らす場所としても、選びたくなる街ですね。



東京農業大学4年
伊藤舞優さん

入学してから大学の近くで一人暮らしをしています。経堂に住んでみてよかったと思うのは、とにかく食べるものに困らないところ。授業では、体力を消耗することも多いので、農大通りのラーメン屋さんにはたいへんお世話になっています(笑)。学生街なので、駅前には学生料金のカレー屋さんがあったり、比較的安いお店が多いのもうれしいですね。経堂グルメでははずせないのは、羽つきたい焼きの「小倉庵」さん。あんこやカスタードといった定番はもちろん、さまざまな味が登場する日替わりあんは、毎日食べて飽きない美味しさです。個人のお店はもちろんですが、パッと立ち寄れるチェーン店も充実していますし、なんでもあって、とても便利な街だと思っています。



東京農業大学 大学院1年
大崎友美加さん

経堂といえば、農大の学園祭「収穫祭」。学園祭シーズンは、駅前ロータリーから農大通りまで、あたり一帯がお祭りムードになります。私は「収穫祭」の宣伝担当として、地域の方とこの街を盛り上げられたことが、忘れられない思い出です。昨年は中止となりましたが、今年こそは開催できるよう願っています。長年続くお店があるのも、この街の特徴です。私が入学当時からアルバイトをしている「鮪処 喜楽」さんは、3代にわたって続いている、地元で愛され続けているお店です。大将と女将はいつも温かく出迎えてくれて、私の第二の父母のような存在。農大醸造科にゆかりのある酒蔵の日本酒を揃えているので、お酒や和食が好きな方は、ぜひチェックしてみてください。



居酒屋「赤堤」のおぼんざい。「母の味」が気軽に食べられるお店として、サークルの打ち上げは決まってここだという。



林さんが大好きなタイ料理レストラン「ソナタ」のガバオライス。しばらくはテイクアウトのみだが、家でゆっくり食べるのもまたいい。



外はパリッ、中はもっちりとした食感の「小倉庵」の羽つきたい焼き。伊藤さんお気に入りの日替わりあんはカスタードチーズケーキ。



農大通り商店街にある、大崎さんのアルバイト先「鮪処 喜楽」。この地を見守ってきた大将と、経堂の魅力を語ってみて。